

女性として生まれ、男性として生きる僕の自分らしい人生

女の子として誕生

生後9ヶ月で歩き出す

改名前

亜希です

幼稚園で流行っていたシラミをもらい髪をショートにする

幼稚園ではずば抜けて足が速く、オリンピック選手になると期待される

手の皮が硬く「男の子みたいな手」とよく言われる

目立ちたがり屋で活発だが、性の違和感は誰にも言えなかった



スカートははきたくない
カッコイイことが好き

大学で初めてカミングアウトをする
そこから彼女も出来る

自分らしい
生き方
見つけた

高校1年のとき、卒業生を送る会で劇をし学ランを初めて着るとも着心地が良かった

体が女の子になっていくことに強い拒否反応
修学旅行のお風呂が苦痛で仕方なかった

恋愛対象が女性と気づいたのは小学校6年生
恋バナになると「○○君が好き」と話を合わせていた

兄に「お前を妹と
思ったことない」と
言われ嬉しかった

母からは「理解できない」と言われ、何度も何度も話し合いをする

相談窓口がどこにも無く、
両親も辛い毎日

大変な手術もなんとか乗り越えることが出来た

男性として就職できたことを両親に報告し、「男として1人で生きていけるんやね」と安心してもらえる



暁です

友人へのカミングアウトはスムーズだった

悩んでいる人のためにと始めた講演だが、子どもたちから大人まで、講演後の嬉しい感想が活動の原動力になっている。今は「知る」大切さに重きを置いている。

母に似た天然さんと結婚しました



昭和56年9月1日
高知市にて誕生
2つ上に兄がおり
大久保家長女として成長

エスカレートで
土佐女子高校へ進学
バスケット部では
全国大会へも出場

大阪体育大学へ進学
バスケット漬けの
4年間を送る

高知市内にある
土佐女子中学校へ進学
強豪バスケット部に入部

高知県に戻り中学校高校で
保健体育の教員を9年、
バスケット部の顧問を務める



周囲に少しずつカミングアウトをし、乳腺摘出手術、子宮卵巣摘出手術を行う

平成25年2月
戸籍変更改名完了

3月心機一転
大阪へ転居

4月男性として就職
福祉系専門学校の広報
⇒退社

平成27年1月より
希望と付き合い始め、
11月に結婚

平成28年8月
暁project始動

平成29年
児童発達支援
放課後等デイサービスで
働き始める⇒退社

令和2年7月
京都市へ転居



令和5年5月
暁project合同会社設立
活動の幅を拡大

3月
(一社)日本LGBTサポート
協会にて専属講師に就任